

圖 版



調査区全景① (S→)



調査区全景② (S→)



72SD1 検出 (NE→)



72SD1 検出 (SW→)



72SD2 全景 (S→)



72SD2 南トレンチ断面 (S→)

72SD2 検出 (S→)



72SD2 南トレンチ
サブトレンチ断面 (S→)



72SD2 2区遺物出土状況
(NW→)



72SD2 北トレンチ断面
(N→)



72SD2 北トレンチ
遺物出土状況 (N→)



72SD2 攪乱断面 (N→)



51-43 トレンチ断面 (NW→)



51-43 トレンチ断面東側
(N→)



51-43 トレンチ断面西側
(N→)



73P1 検出 (SE→)



73P2 断面 (S→)



73P3 検出 (W→)



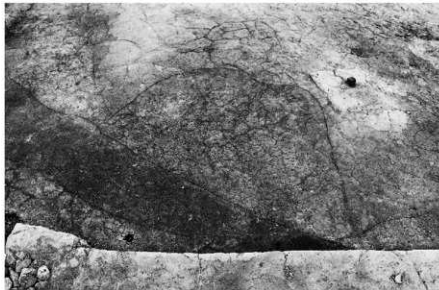
73SK1 検出 (S→)



73SK1 断面 (S→)



73SK2 検出 (S→)



73SK2 断面 (S→)



73SK6・P4 検出 (SE→)



73SK6・P4 断面 (E→)



73SX1 全景 (S→)



73SX1 東西ベルト断面 (S→)



73SX1 北ベルト断面 (E→)



73SX1 B3区東トレンチ断面①
(N→)



73SX1 B3区東トレンチ断面②
(N→)



73SD3・4・5 全景 (E→)



73SD3・4・5 全景 (W→)



73SD3・4・5 断面 (E→)



73SD7 全景 (E→)



73SD7 断面 (E→)



73SD1 全景 (W→)



73SD1 断面① (E→)



第1～3トレンチ (SW→)

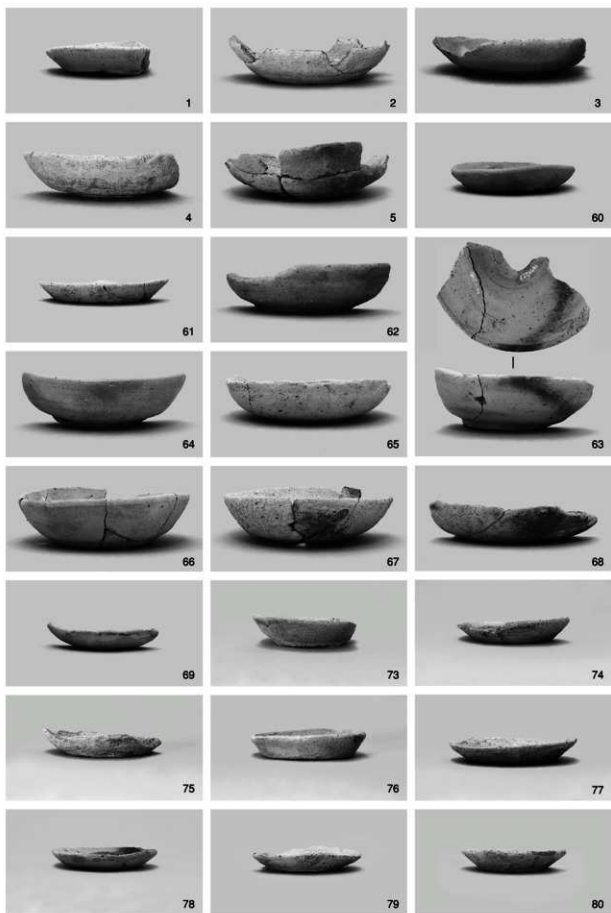


第1トレンチ (S→)

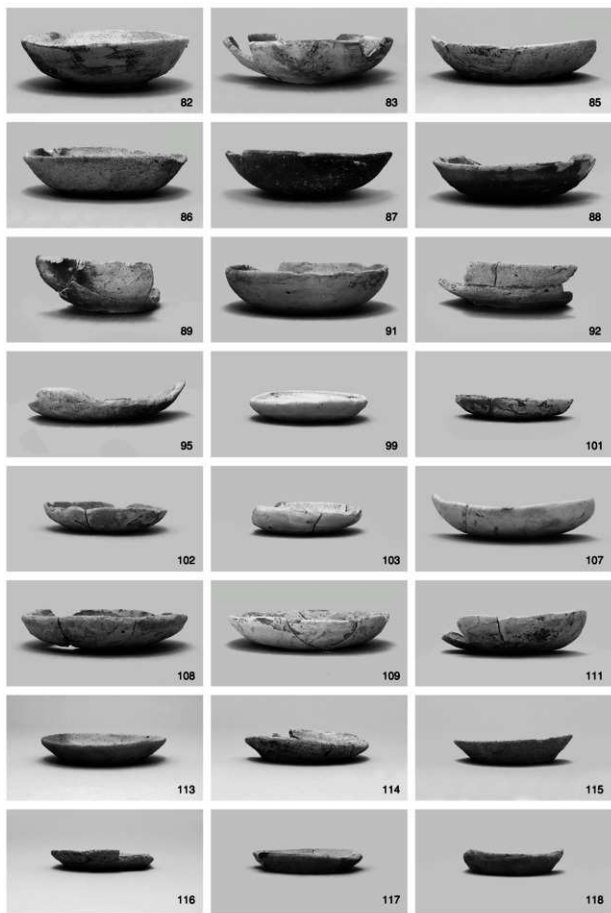


第3トレンチ内攪乱 (SW→)

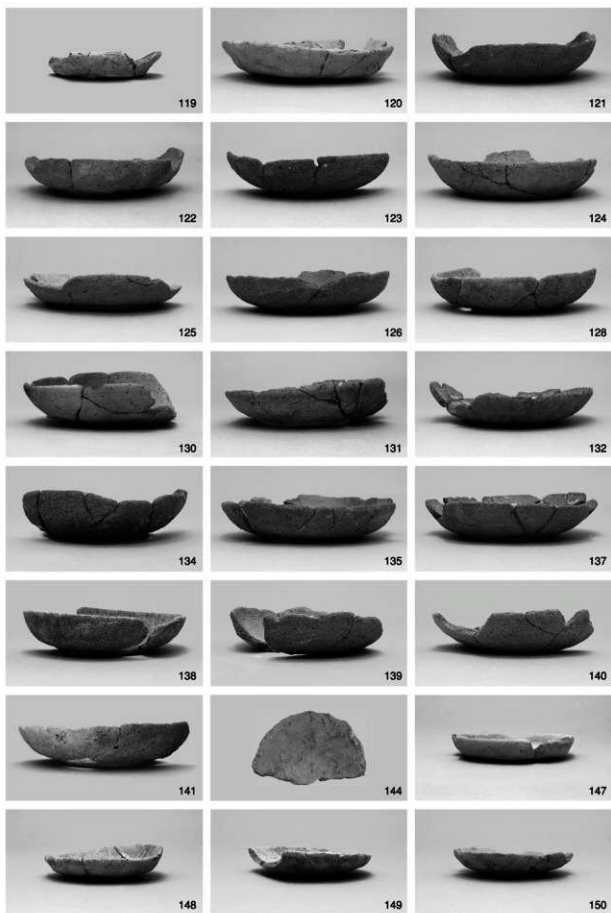




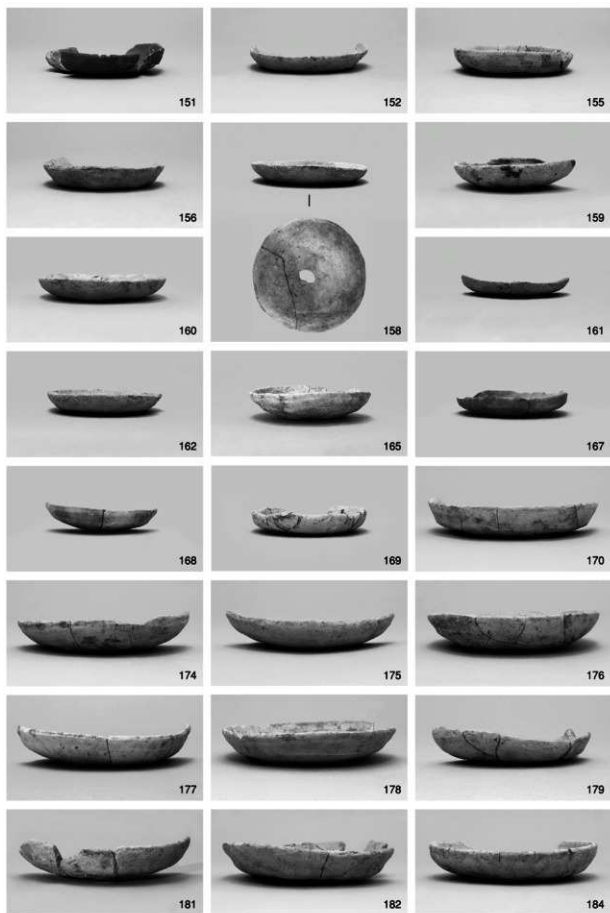
かわらけ①



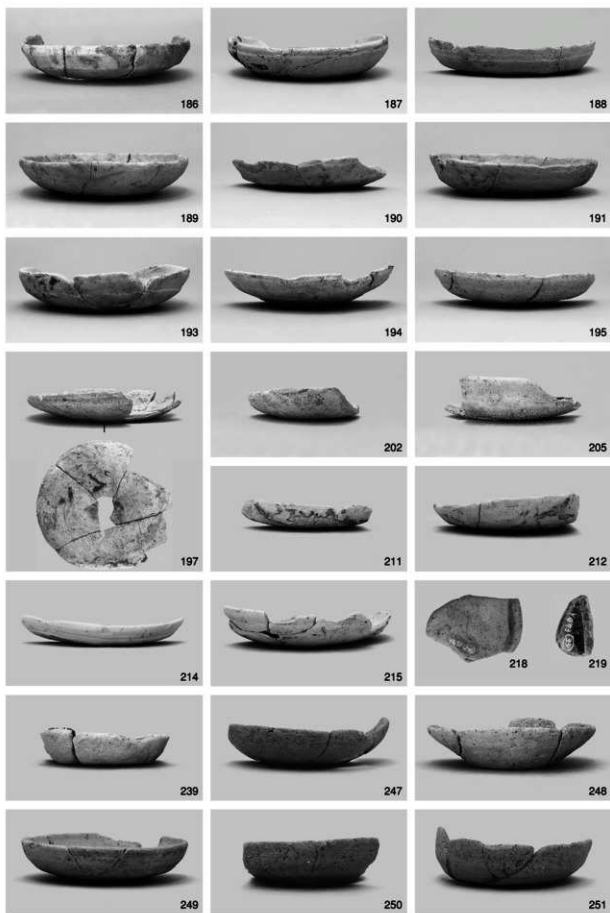
かわらけ②



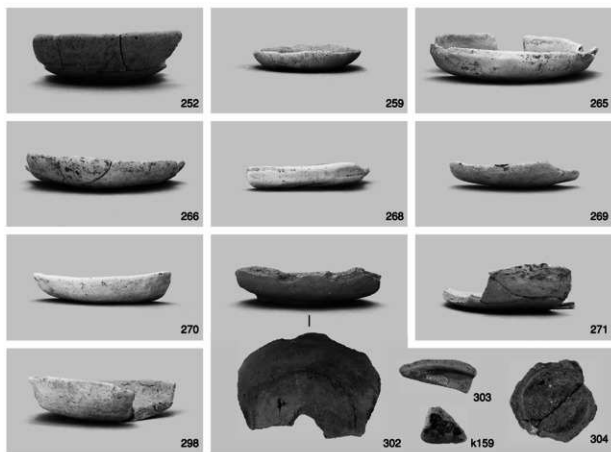
かわらけ③



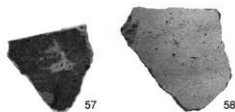
かわらけ④



かわらけ⑤

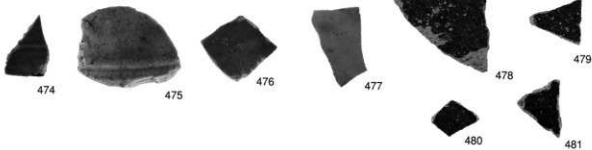


72SD1

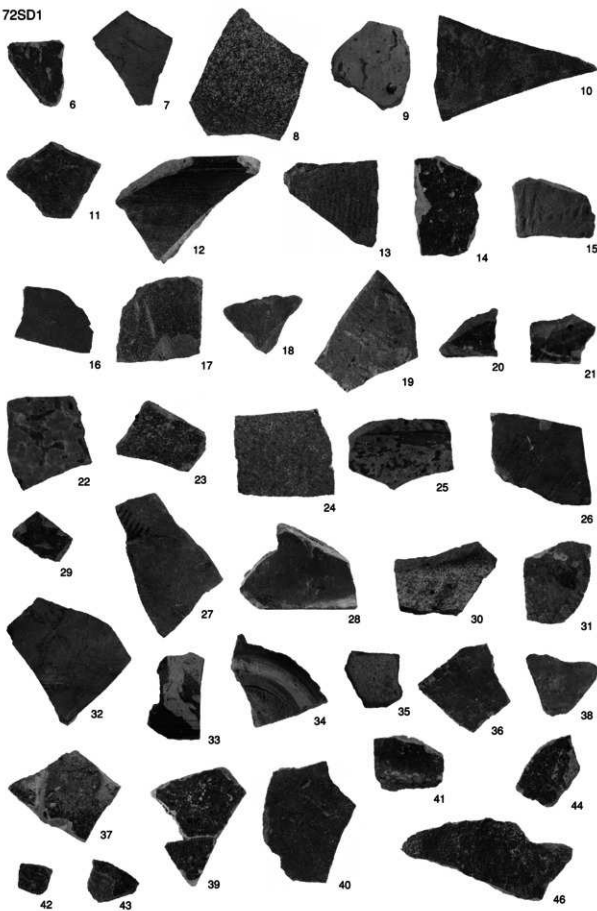


72SD2

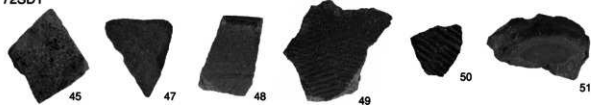
遺構外



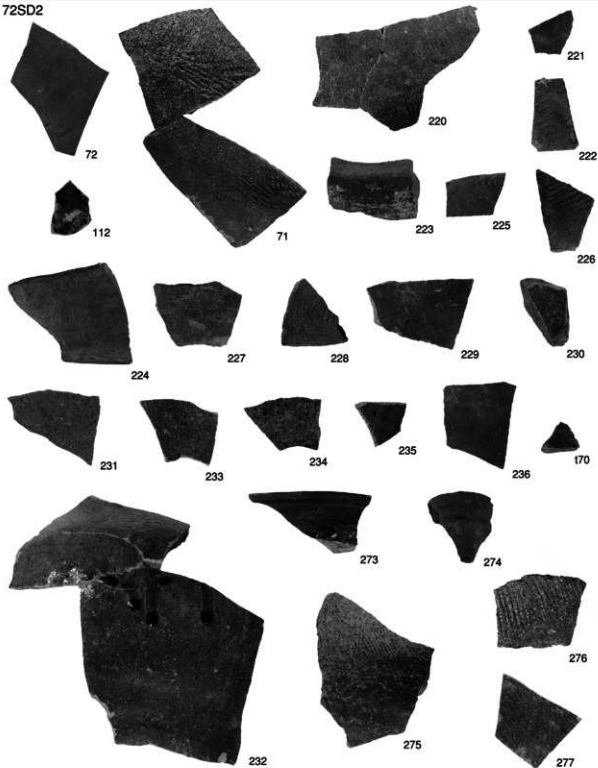
72SD1



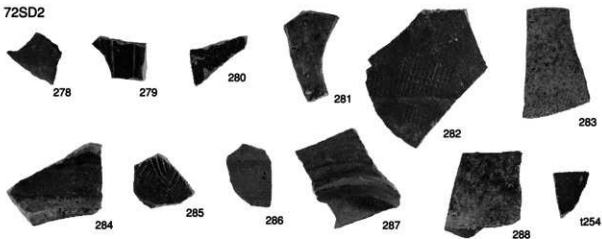
72SD1



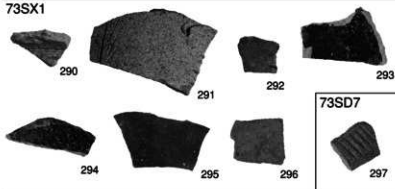
72SD2



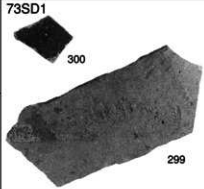
72SD2



73SX1



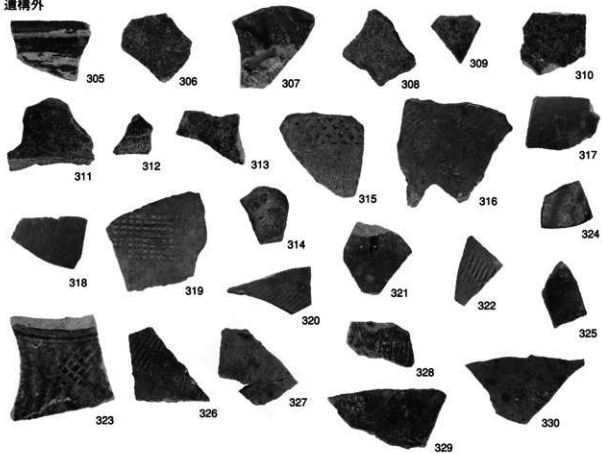
73SD1



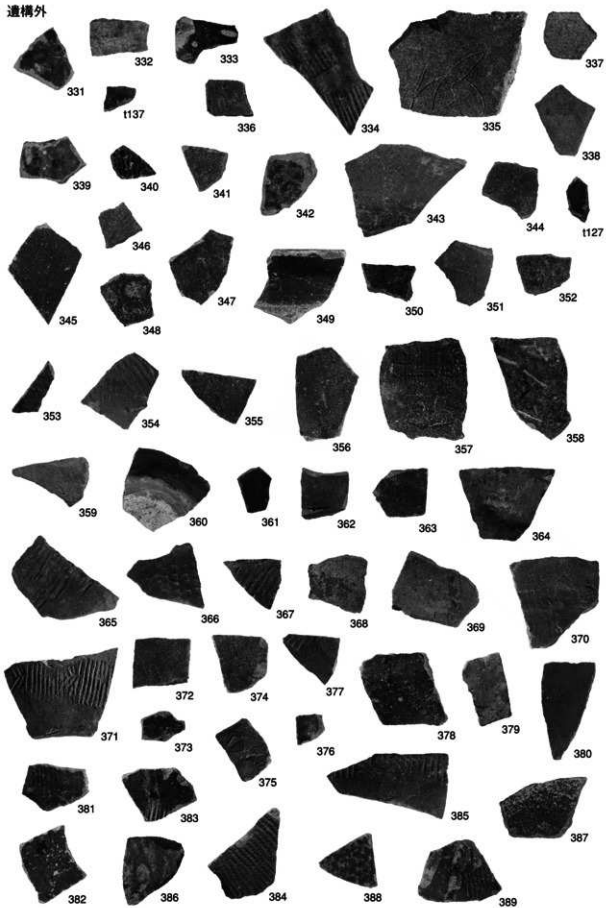
73SD7



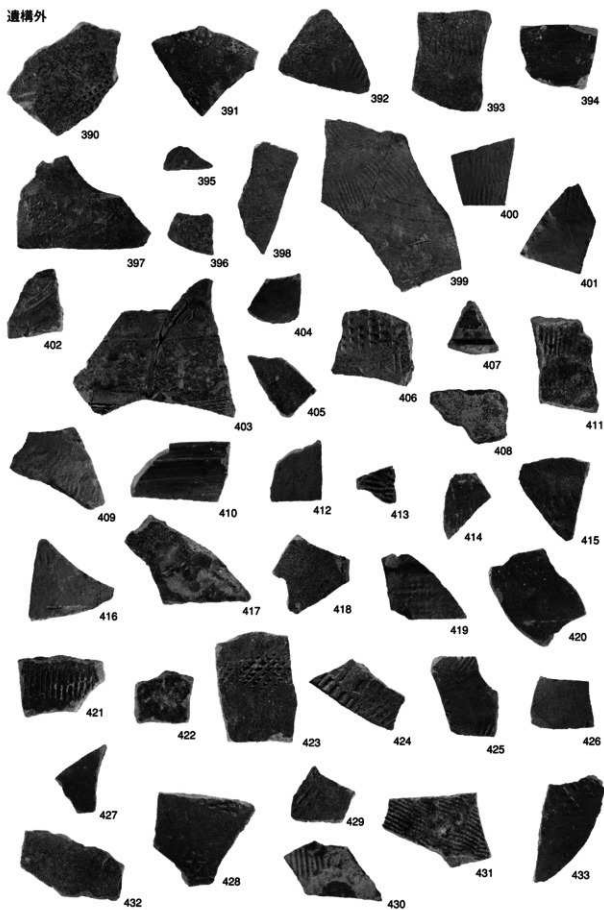
遺構外



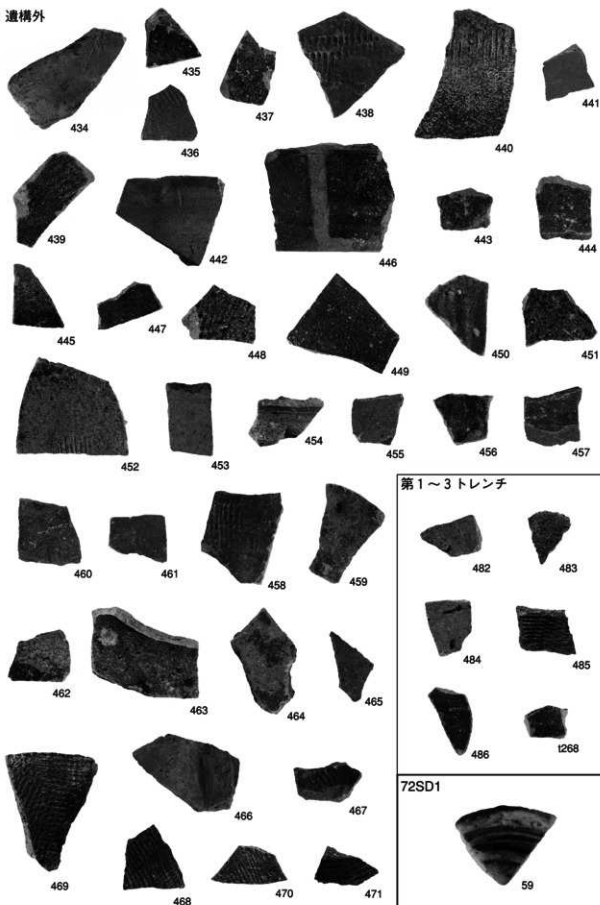
遺構外



遺構外



遺構外



報告書抄録

ふりがな	ひらいずみいせきぐんはつかつちょうさほうこくしよ やなぎのごしよいせき							
書名	平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡							
副書名	第73次発掘調査概報							
巻次								
シリーズ名	岩手県文化財調査報告書							
シリーズ番号	第137集							
編著者名	村田 淳 櫻井友梓							
編集機関	岩手県教育委員会							
所在地	〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1							
発行年月日	西暦2013年3月29日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
柳之御所遺跡	岩手県 西磐井郡 平泉町 平泉字 柳御所地内	03402	NE76-0190	38度59分 28秒	141度7分 35秒	20110601 ～20111031	1,100㎡	史跡整備に 向けた内容 確認調査
所収遺跡名	種別	おもな 時代	おもな遺構	おもな遺物		特記事項		
柳之御所遺跡	居館跡	平安 時代	堀跡2条、溝跡（道路 状遺構を含む）、土坑 など	かわらけ 国産陶器（濠・常滑 など） 中国産陶磁器（白磁・ 青白磁・中国陶器） 木製品など		遺跡内を区画する2条 の堀跡を北端部分でも 確認できた。明確な切 り合い等は確認されな いが、遺物や内容を把 握することができた。		
要 約	<p>柳之御所遺跡第73次調査の概報である。</p> <p>柳之御所遺跡は2条の人規模な堀跡で区画されることがわかっていたが、72次調査の成果から、これまで未調査だった北端部の範囲でも堀跡を確認することができ、堀跡が全体を囲むように存在したことが明確になった。73次調査では隣接した範囲に調査区を設定した。堀外部地区と堀内部地区で確認されている道路跡では方向に若干の差異があることから、今回は外部の道路の延長部分に調査区を設定し、その連結部分の周辺の様相を確認することを目的として調査を行った。外部の道路から延長すると考えられる道路状遺構を確認したが、今回の範囲では導入施設は確認できなかった。</p> <p>また、2条の堀跡は今回の範囲では平行に走っており、遺構同士の関係からは前後関係を明確に示すことができていない。これまでの調査では両者の堆積する土層の状況や遺物の様相にはそれぞれで差がみられることを確認しており、今回の調査でも一部の積層を行ったことから、出土土器の特徴など前後関係を把握するために有益な情報を得ることができた。</p>							

岩手県文化財調査報告書 第137集

平泉遺跡群発掘調査報告書

柳之御所遺跡

—第73次発掘調査概報—

印刷日 平成25年 3月29日

発行日 平成25年 3月29日

発行 岩手県教育委員会生涯学習文化課
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
電話 (019) 629-6171 (代表)

印刷 株式会社 関プリント社
〒021-0031 岩手県一関市青葉一丁目7-24
電話 (0191) 23-4586 (代表)

